

デフバスケットボール日本代表チーム編成及び選考基準

令和7年3月11日
特定非営利活動法人 日本デフバスケットボール協会

I. チーム編成方針

特定非営利活動法人 日本デフバスケットボール協会（以下、「JDBA」という）はろう当事者を基本とした団体として、デフリンピックをはじめとするデフスポーツの国際大会でのメダル獲得や上位入賞を目指すため、デフバスケットボールにおいて技能・資質・能力・手話言語の活用など視覚的な対話を基に優れた選手とスタッフを選考し、デフバスケットボール日本代表チームを編成する。

また、デフバスケットボール日本代表監督、代表スタッフ、代表選手（以下、「デフ選手」という）は以下の資質を兼ね備えた人物とする。

- ・ 礼儀・規律・コンプライアンスを遵守し、日本を代表するにふさわしい人物であること。
- ・ 競技力の向上及び試合や大会のみならず、デフバスケットボールに関するイベント・啓発活動に積極的に参加し、デフバスケットボールの普及・発展に貢献できること。
- ・ 社会規範を遵守し、公平性・誠実性・協調性にに基づき行動できる人物であること。
- ・ 参加各国・地域との国際親善に寄与できること。

II. 選考基準

【共通項目】

1. デフバスケットボール日本代表としての自覚と責任
 - ・ デフが主体であることを理解し、デフバスケットボール日本代表選手、スタッフとしての誇りと責任を持ち、品位ある行動ができること。
 - ・ 代表チームの一員として、自身の役割を理解し、チームの発展に貢献できること。
 - ・ 国際大会において、他国チームとの交流も含め、デフバスケットボール日本代表としての模範となる振る舞いができること。
2. TPO（時・場所・場合）に応じた対応力
 - ・ 公式戦・国際大会・合宿・イベントなど、特に国際大会では交流や会議等で国際手話が主体であるように、それぞれの場面に適した技能を発揮、資質・能力の共有、手話言語の活用など視覚的な対話のある集団活動などの振る舞いができること。
 - ・ チームの状況を把握し、デフ選手やスタッフの士気を高める役割を果たせること。